

令和7年度もよろしくお願いいたします

共育だより

一中校区コーディネーター
2025.4 月



共育ロゴマーク

はまだっ子共育推進事業

地域ぐるみで子どもをはぐくみ、
子どもも地域も高まり合おう

はまだっ子共育推進事業は、「学校・家庭・地域が連携し、協働しながら、地域ぐるみで子どもの成長を支えつつ、かかわる大人も共に高まる」ことで、魅力ある人づくり・地域づくりを目指しています。

活動では

子どもたちに身に付けさせたい力を『ふるさとを愛し(郷土愛)、自分を高め(向上心)、周りとなが(連帯感)、自分に自信を持つ(自尊心)。』と基本設定し、取り組んでいます。

地域と学校の連携では

地域住民や保護者、地域の団体など幅広い皆さんの参画を得ています。地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指しています。

第一中学校区では

これまで、地域の皆様や保護者の皆様のご理解とご協力により、学校と地域が繋がって様々な成果を上げることができました。放課後や休日の活動にも、沢山の方にご協力をいただいています。

学校担当の共育 CN は、同時に学校運営協議会の委員としてこれまで以上に学校と地域の繋がりを大切に地域の人づくりや協働のまちづくりを推進してまいります。

気軽に石見まちづくりセンター職員・コーディネーター(CN)にお声がけください

石見まちづくりセンター	職員名	担当の学校
センター長	河上 晴夫	
主 事	江木眞由美	石見小共育 CN
主 事	大上美和子	三階小共育 CN
主 事	曳野奈緒子	一中共育 CN サブ
主 事	山藤 ゆい	石見共育 CN サブ
共育コーディネーター (地域学校協働活動推進員)		
栗栖 真理		一中共育 CN

連絡先 石見まちづくりセンター
電話・FAX(兼) 22-1380
Mail: iwami-k@iwamicatv.jp



2024 年度【一中】地域学校協働活動(共育 CN が関わった学校支援・協働)

実施日	活動名	実施学年	ボラエンティア等
4/26 6/4・2・12・15	総合「放課後あそび隊」オリエンテーション 〃ボランティア学習 実践 (小中一貫) あそび隊実施日	1 年生	共育 CN ボランティア 12名
5/2 5/22 4 月～6 月	進路学習「ジョブカフェ」 探求的な学習について県大生によるお話 職場体験準備:体験先約 60 カ所へ依頼 確認・文書配布等	3 年生 3 年生 3 年生	地元企業・教育機関等 10 カ所 県立大学 2 年生 1 名 ボランティア(評議員)1 名複数回 職場体験先 約 60 カ所
5/10 5/31 6 月 4 回	総合「お母さん・赤ちゃんといふれあおう」 オリエンテーション→中学生 オリエンテーション→お母さん・スタッフ 体験授業 6/10・13・17・21	2 年生	共育 CN 赤ちゃん 25 母 25 ボランティア 27 名 保健師・すくすく CN
10/21・11/1 11 月 4 回	家庭科「乳幼児への読み聞かせ」講習会 みのり・みのり第2保育園での実践の参観	3 年生	読み聞かせボランティア のべ 14 名
10/29	いわみっ子まつり	生活科学 部美術部	(一中部員 約 40 名)
11/28	進路講演会	1 年生	4 事業所+見学事業所 6 カ所
毎月第2金 計 11 回	朝の読み聞かせ 朝の読み聞かせ+校長との意見交換(学期末)	全クラス	毎回 12～13 名 計 130 名
ボランティア合計 213 名+協力企業約 80 カ所			

【1 学期】

進路学習①「ジョブカフェ」②「県大生による探求的な学習等のお話」

①



ジョブカフェ加企業等:

門田産業・さんびる・石原製作所
島根電工・ホットケアステーション・石見ケーブルビジョン・セントラルスポーツ・河野建設・浜田高校・浜田市幼児教育センター



②

総合「放課後あそび隊」ボランティア学習 1 年生



総合的な学習の時間にあそび隊のボランティア学習を行いました。今年は石見小・三階小・松原小の 3 校の低学年と交流することができました。昨年度より小学校も放課後でなく、授業として交流活動に位置づけています。当日中学生は計画を実践するだけでなく、小学生の気持ちを大事にしながら臨機応変に関わる姿が見られました。多くの生徒が達成感、自己有用感を感じ、その後の放課後あそび隊のボランティア参加や地域貢献に目を向けるきっかけになりました。

【1 学期】総合「お母さん・赤ちゃんといっしょ」 2 年生



乳幼児と接する機会の少ない中学生が実際に赤ちゃんに触れ合うことで、多くの学びがありました。またお母さんにとっても有意義な時間となっています。

生徒の感想：自分は保育士を目指しているのこの授業はとってもよかったです。/時々目があったり、手を握ってちょっと噛んでみたり、とってもかわいかったです。別れるのが名残り惜しかったです。/自分も親にたくさん助けてもらって、成長できたんだと思いました。

お母さんの感想：この授業を通じてこれまでを振り返り、あらためてこの子の母親でよかったと思いました。

【2 学期】進路講演会 1 年生

1 年生 進路学習のねらい：

- ・職場訪問や職業講話を通して、働くことについての意識を耕す。
- ・浜田市の職場の様子や働く人の気持ちを知り、働くことの意義について考える。(今年度はバスで市内事業所の見学も行った。)

進路講演は介護・医療・観光・IT関係で働く方が登壇されました。

有限会社ホットケアセンター所長 山根 優子様

浜田医療センター 診療看護師 西谷 有子様

浜田市観光協会 事務局長 中山良一様

Yuuniworks ユニワークス代表 田村翔太様(一中卒業生)



【3 学期】

家庭科「乳幼児の読み聞かせ」練習
みのり・みのり第2保育園での実践

【全学期・全校13クラス】朝の読み聞かせ



一中読み聞かせ
グループ名が決定！



幼い頃に読み聞かせをしてもらった懐かしい絵本との再会や、読んでもらう立場から読む立場となって絵本に触れる授業でした。いずれも中学生の笑顔と優しい表情が印象的でした。あらためて絵本のもつ力を感じる授業でした。



読み聞かせボランティア登録者は保護者を含め、現在 19 名。絵本だけでなく古典や耳から入ってくることばから想像を広げられるような朗読もしていただいています。毎学期末には校長先生、学校司書との振り返りをもっています。地域の方のご協力で豊かな時間をいただいています。令和 7 年度は月末の金曜日で、時間も 5 分拡大で 15 分となります。

2024 年度 地域子ども活動

共育では一中生の地域貢献の機会や余暇の充実に向けた情報提供等に心がけ、学期ごとにボランティアニュースを配布しました。参加申し込みをQRコードで直接主催者に申し込みが届くようにし、学校の負担軽減に務めました。次年度は、キャリア教育の視点からも中学生が地域の人・もの・ことに自由に出会える機会や生徒の「やってみたい」を応援できるコーディネイトや環境づくりもすすめたいと思います。ご相談等おまちしています！

	回数	人数
放課後あそび隊	7 回	39
まちの縁側 子どもの居場所・夏休みの縁側	3 回	4
まちの縁側 中学生のための料理教室	2 回	10
いわみっ子まつり 再掲 美術部生活科学部	1 回	40
NPO法人浜田おやこ劇場 スペースひだまり(乳幼児交流)	1回	3

